

第 56 回 全日本特別支援教育研究連盟全国大会山口大会

第 22 回 全日本特別支援教育研究連盟中国・四国地区研究大会（山口大会）

平成29年度 山口県特別支援教育研究連盟研修大会

第56回 全日本特別支援教育研究連盟全国大会山口大会 (第一次案内)

「志をもち、生きる力を共に高めあう子供たちの育成」

～自立と社会参加をめざす特別支援教育の充実～

平成29年10月26日（木）・27日（金）

第56回全日本特別支援教育研究連盟全国大会山口大会を下記の要項により開催いたします。

「特殊教育」から「特別支援教育」に移行して10年が経つ節目の年の本大会では、「志をもち、生きる力を共に高めあう子供たちの育成～自立と社会参加をめざす特別支援教育の充実～」を大会主題として、より一層の特別支援教育の推進をめざし、全国各地の皆様と研究協議を深めることができますことを楽しみにしております。

さて、幕末の思想家 吉田松陰は松下村塾の塾生に向けて「君の志は何ですか？」と問いかけました（平成27年度NHK大河ドラマ「花燃ゆ」より）。全ての子供たちに夢・志が必要です。明治維新胎動の地である山口に全国各地からご参集いただき、本大会が特別支援教育の充実・発展に向けた研鑽を深める場となり、子供たちに志と生きる力をさらに育む契機となることを心より願い、ここにご案内申し上げます。

平成29年2月吉日

全日本特別支援教育研究連盟 理事長 松矢 勝宏
第56回全日本特別支援教育研究連盟全国大会山口大会 実行委員長 松田 信夫

主催

全日本特別支援教育研究連盟 中国・四国地区特別支援教育研究連盟
山口県特別支援教育研究連盟

後援（予定）

文部科学省 厚生労働省 全国都道府県教育委員会連合会 全国国公立幼稚園・こども園長会
全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国高等学校長協会 全国特別支援学校長会
全国特別支援学級設置学校長協会 全国特別支援学校知的障害教育校長会
全国特別支援教育推進連盟 公益社団法人日本発達障害連盟 日本発達障害学会
公益財団法人日本知的障害者福祉協会 全国手をつなぐ育成会連合会
山口県教育委員会 山口市教育委員会 山口県国公立幼稚園・こども園連盟
公益財団法人山口県私立幼稚園協会 山口県小学校長会 山口県中学校長会 山口県公立高等学校長会
山口県特別支援学校長会 山口大学教育学部 山口県小学校教育研究会 山口県中学校教育研究会
山口県高等学校教育研究会 一般財団法人山口県手をつなぐ育成会 公益財団法人山口県ひとつくり財団
公益財団法人日本教育公務員弘済会山口支部 一般財団法人山口観光コンベンション協会

大会開催要項

1 大会主題 「志をもち、生きる力を共に高めあう子供たちの育成」

～自立と社会参加をめざす特別支援教育の充実～

2 趣 旨

わが国は平成19年度に「特殊教育」から「特別支援教育」への制度に転換した。本大会開催の平成29年度は、この転換から10年が経過した節目の年となる。この間、障害者の権利に関する条約の批准と発効、並びに、国内法の整備が進められ、共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育が推進されつつある。

このような状況下、山口県では「山口県特別支援教育ビジョン」を策定し、「一人ひとりの生きる力を高め、自立・社会参加を支える、心ふれあう特別支援教育の実現」を基本目標に据えた。そして（1）総合支援学校（特別支援学校）の教育の充実、（2）発達障害等の児童生徒への支援の強化、（3）幼・小・中学校における特別支援教育の充実、（4）地域における相談支援の充実、（5）教職員の専門性の向上、以上を重点課題に掲げての取組を続けている。

本大会を通して、配慮を要する子供たち一人一人が志をもち、生きる力を共に高めあうことのできる社会の実現をめざした特別支援教育の一層の充実につなげていくことを期するものである。

3 大会期日 平成29年10月26日（木）・27日（金）

4 会 場	前 日（理事・評議員研究会議）	ホテルかめ福
	第1日目（全体会）	山口市民会館
	第2日目（授業参観及び分科会）	山口市内小学校・中学校・特別支援学校

5 参加者 全日本特別支援教育研究連盟構成団体会員、
幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校・大学の教職員
保育所職員、特別支援教育研究者、保護者・関係団体の方、特別支援教育に関心のある方

6 日 程

	9	10	11	12	13	14	15	16
前日 10/25(水)						在り方検討 委員会	理事評議員 研究協議会	
第1日 10/26(木)	受付	開会式 表彰式	研究発表	昼食	行政説明 基調報告	記念講演		閉会式
第2日 10/27(金)	受付	学校見学 授業公開	移動	分科会	昼食	分科会		

7 記念講演 演題：「未定」

講師：東京成徳大学応用心理学部 教授（前筑波大学副学長・名誉教授） 石隈 利紀 様

8 研究発表 全特連研究奨励賞受賞者及び山口県代表者

9 分科会

No.	分科会名	テーマ	討議の柱	提案者
1	就学前教育 (幼保小の連携)	早期からの支援をつなぐ 幼保小の連携の在り方	○幼児期からの支援をつなぐ取組 ○保護者との関係づくりと関係機関との 連携	○近畿 ○山口県
2	小学校における取組 (通常の学級における 特別支援教育)	特別支援教育の視点を生かした 授業づくり・学級づくりの在り方 (発達障害等のある児童への 対応)	○多様な学習スタイルに対応した 授業づくり ○共に学び、高めあう集団をめざした 学級づくり	○徳島県 ○山口県
3	中学校における取組 (通常の学級における 特別支援教育)	特別支援教育の視点を生かした 授業づくり・学級づくりの在り方 (発達障害等のある生徒への 対応)	○多様な学習スタイルに対応した 授業づくり ○共に学び、高めあう集団をめざした 学級づくり	○東海北陸 ○山口県
4	高等学校における 特別支援教育	特別支援教育の視点を 生かした指導・支援の在り方	○ユニバーサルデザインを取り入れた 授業 ○合理的配慮に対応した学習環境整備 と校内支援体制	○関東甲信越 ○山口県
5	教科別の指導 (小中学校)	一人一人の発達に応じた 教科別指導の在り方	○教科の特性を生かし、一人一人の 発達に応じた指導 ○教科指導における合理的配慮	○北海道 ○山口県
6	難聴・言語障害のある 児童生徒への指導	聞こえに配慮した指導の在り方	○難聴児の生活・学習における聞こえに 配慮した支援 ○難聴児と共に育つ集団づくり	○九州 ○山口県
7	職業教育・就労支援	働く意欲を育てる職業教育・ 就労支援の在り方	○働く意欲を育てる職業教育 ○関係機関との連携を生かした就労支援	○広島県 ○山口県
8	キャリア教育	自立と社会参加に向けた キャリア教育の在り方	○社会的自立を見据え、家庭・関係機関 と連携した指導 ○キャリア発達の視点からのカリキュラム 編成	○近畿 ○山口県
9	特別支援教育コーディネーター の役割とセンター的機能	地域ネットワークを生かした 各学校への支援の在り方	○保護者や学校のニーズに応じた 支援の工夫 ○地域資源の活用に向けた特別支援 教育コーディネーターの役割	○愛媛県 ○山口県
10	健康・安全教育 (防災・性・食育)	命を大切にすることを育む 指導の在り方	○健やかな心と身体を育む指導の工夫 ○障害特性に応じた防災・安全教育	○関東甲信越 ○山口県
11	通級による指導	通常学級で力を発揮できる ための通級指導の在り方	○学級担任・教科担任との連携による 効果的な通級指導 ○課題意識と意欲的改善につながる 指導の工夫	○東海北陸 ○山口県
12	生活単元学習	生きる力を育む生活単元学習 の在り方	○生活に役立つ学習単元の設定 ○地域や学校の特色を生かした 学習展開の工夫	○東北 ○山口県
13	自立活動	一人一人の障害による困難の 改善・克服をめざした自立活動 の在り方	○障害特性に応じた指導計画の作成 ○課題意識と意欲的改善につながる 指導の工夫	○岡山県 ○山口県
14	交流及び共同学習	共に学び、共に高めあう 交流及び共同学習の在り方	○共に学び、共に高めあう指導の工夫 ○効果的な交流及び共同学習のための 合理的配慮	○九州 ○山口県
15	学校経営と校内体制	インクルーシブ教育システム 構築及び充実のための 学校経営の在り方	○全ての児童生徒の社会的自立を基 盤とした学校運営 ○インクルーシブ教育充実のための取組	○東北 ○山口県

10 諸費用

大会参加費 4,500円(通信費含む) 大会集録誌代 2,000円(送料含む)

11 ホームページ

第一次案内を全日本特別支援教育研究連盟のホームページにも掲載しています。
どうぞご覧ください。

<http://homepage3.nifty.com/zentokuren/>

12 その他

大会参加の申し込み方法は、第二次案内にてお知らせいたします。

大会事務局

〒753-0841 山口県山口市吉田3003 山口大学教育学部附属特別支援学校内

Tel 083-933-5480 Fax 083-933-5486

Mail : santoku@yamaguchi-u.ac.jp

実行委員長 山口大学教育学部 教授 松田 信夫
事務局 山口大学教育学部附属特別支援学校 教頭 岩永 崇志